

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年11月6日

上場取引所 東

上場会社名 東京鐵鋼株式会社

コード番号 5445 URL <http://www.tokyotekko.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉原 每文

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務・経理・関連事業担当上席 執行役員兼総務・経理部長 (氏名) 太田 高嗣

TEL 03-5276-9701

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

平成21年12月7日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	24,605	△36.5	3,914	275.1	3,620	327.3	1,885	274.5
21年3月期第2四半期	38,755	—	1,043	—	847	—	503	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	42.82	—
21年3月期第2四半期	11.42	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	53,372	27,642	51.7	626.94
21年3月期	58,889	26,471	44.9	600.29

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 27,600百万円 21年3月期 26,428百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	—	—	10.00	10.00
22年3月期	—	4.00	—	—	—
22年3月期 (予想)	—	—	—	6.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	44,500	△36.6	5,500	△19.5	5,000	△21.7	2,500	△27.3	56.79

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 46,826,528株 21年3月期 46,826,528株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 2,802,515株 21年3月期 2,800,057株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 44,024,887株 21年3月期第2四半期 44,065,217株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年5月15日に公表しました平成22年3月期通期連結業績予想は、本資料において修正しております。

2. 上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、内外の在庫調整の進展や海外経済の改善を背景とした輸出の増加などから緩やかな回復の兆しはみられたものの、設備投資の減少、個人消費の低迷など厳しい状況が継続しました。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、建築需要が減退するなか、大幅な減産を余儀なくされ、製品市況は弱含みで推移する一方で、主原料の鉄スクラップ価格は国際マーケットの影響により大きく変動するなど、極めて不安定な経営環境が続きました。

このような中で当第2四半期連結累計期間の経営成績につきましては、売上高は販売数量の減少により246億5百万円(前年同期実績387億5千5百万円)と前年同期を下回りました。

収益につきましては、経常利益は36億2千万円(前年同期実績8億4千7百万円)、四半期純利益は18億8千5百万円(前年同期実績5億3百万円)といずれも前年同期を上回りました。これは、製品の出荷価格は前年同期に比ベトン当たり1万1百円引き下げとなりましたが、鉄スクラップ価格がトン当たり3万2千円低下し、値差が拡大したことが主因です。

また、当社と共英製鋼株式会社は、持株会社を設立して経営統合することについて、平成21年5月20日に確定契約を締結し、公正取引委員会の審査に対応してまいりましたが、今般、公正取引委員会より更に詳細な審査が必要であるとの方針が示され、両社で協議の結果、効力発生日として予定していた平成22年4月1日までに新会社を設立するための諸手続きを完了することは難しいとの判断に至り、平成21年10月16日開催のそれぞれの取締役会にて決議の上、確定契約を解約いたしました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ55億1千6百万円減少し、533億7千2百万円となりました。流動資産は前期末に比べて61億1百万円減少の207億9千3百万円、固定資産は前期末に比べて5億8千4百万円増加の325億7千8百万円となりました。流動資産の減少は主として現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少によるものです。また、固定資産の増加は主として機械及び装置の増加によるものです。

負債合計は、前期末に比べ66億8千8百万円減少し、257億2千9百万円となりました。流動負債は前期末に比べ82億3千5百万円減少の126億9千7百万円、固定負債は前期末に比べて15億4千6百万円増加の130億3千2百万円となりました。流動負債の減少は主として短期借入金の減少によるものです。また、固定負債の増加は主として長期借入金の増加によるものです。

純資産合計は、前期末に比べて11億7千1百万円増加し、276億4千2百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

建築需要の低迷が続くなかで製品価格の下げ圧力の強まり、不透明な鉄スクラップ価格の動向など、足下の環境は予断を許さない状況です。このような情勢を踏まえ前回5月15日に発表した通期の連結業績予想を見直いたしました。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

②税金費用の計算

連結子会社においては、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,632	13,906
受取手形及び売掛金	4,267	5,650
商品及び製品	5,134	5,576
原材料及び貯蔵品	1,123	1,253
その他	639	515
貸倒引当金	△3	△5
流動資産合計	20,793	26,895
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,608	5,735
機械装置及び運搬具(純額)	12,897	11,587
土地	10,892	11,728
その他(純額)	865	1,577
有形固定資産合計	30,263	30,629
無形固定資産		
投資その他の資産	293	267
投資有価証券	847	942
その他	1,197	177
貸倒引当金	△22	△22
投資その他の資産合計	2,021	1,096
固定資産合計	32,578	31,994
資産合計	53,372	58,889
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,388	3,783
短期借入金	150	8,800
1年内償還予定の社債	480	280
1年内返済予定の長期借入金	3,794	3,813
未払法人税等	1,473	1,418
賞与引当金	498	466
その他	2,912	2,370
流動負債合計	12,697	20,932
固定負債		
社債	2,820	3,100
長期借入金	5,956	4,249
退職給付引当金	2,416	2,381
環境対策引当金	368	368
再評価に係る繰延税金負債	707	579
負ののれん	28	29
その他	736	776
固定負債合計	13,032	11,486
負債合計	25,729	32,418

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,839	5,839
資本剰余金	1,739	1,739
利益剰余金	20,298	18,719
自己株式	△969	△968
株主資本合計	26,908	25,331
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	187	242
土地再評価差額金	504	855
評価・換算差額等合計	691	1,097
少数株主持分	42	42
純資産合計	27,642	26,471
負債純資産合計	53,372	58,889

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	38,755	24,605
売上原価	34,302	17,796
売上総利益	4,453	6,808
販売費及び一般管理費		
運搬費	1,664	1,016
給料	472	490
退職給付費用	50	71
賞与引当金繰入額	160	230
減価償却費	77	77
賃借料	136	170
研究開発費	79	76
貸倒引当金繰入額	5	—
その他	762	759
販売費及び一般管理費合計	3,409	2,894
営業利益	1,043	3,914
営業外収益		
受取利息	6	2
受取配当金	15	22
仕入割引	—	23
負ののれん償却額	—	1
受取保険金	—	27
雑収入	107	27
営業外収益合計	129	105
営業外費用		
支払利息	265	244
社債発行費	24	—
その他	36	154
営業外費用合計	325	398
経常利益	847	3,620
特別利益		
固定資産売却益	3	2
貸倒引当金戻入額	—	1
税務修正に伴う資産受入益	—	21
特別利益合計	3	25
特別損失		
前期損益修正損	—	127
固定資産売却損	0	1
固定資産除却損	107	281
減損損失	—	990
投資有価証券評価損	51	3
ゴルフ会員権評価損	0	—
経営統合関連費用	—	88
本社移転費用	—	28
その他	0	1
特別損失合計	159	1,522

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
税金等調整前四半期純利益	691	2,122
法人税、住民税及び事業税	226	1,442
過年度法人税等	—	81
法人税等調整額	△48	△1,286
法人税等合計	177	237
少数株主利益	10	△0
四半期純利益	503	1,885

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	691	2,122
減価償却費	1,272	1,189
減損損失	—	990
無形固定資産償却費	36	45
のれん償却額	1	—
負ののれん償却額	—	△1
税務修正に伴う資産受入益	—	△21
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	5	△2
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△33	31
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1	34
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△46	△47
投資有価証券評価損益 (△は益)	51	3
ゴルフ会員権評価損	0	—
受取保険金	—	△27
売上債権の増減額 (△は増加)	△79	1,352
割引手形の増減額 (△は減少)	△3	30
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△584	571
仕入債務の増減額 (△は減少)	△864	△395
有形固定資産除却損	101	195
有形固定資産売却損益 (△は益)	△3	△0
未払消費税等の増減額 (△は減少)	143	△440
その他の資産の増減額 (△は増加)	△7	△26
その他の負債の増減額 (△は減少)	13	54
受取利息及び受取配当金	△22	△24
支払利息	265	244
その他	—	144
小計	940	6,022
利息及び配当金の受取額	22	24
利息の支払額	△265	△212
法人税等の支払額	△580	△1,388
その他の支出	—	△170
その他の収入	—	27
営業活動によるキャッシュ・フロー	116	4,303

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△26	△23
定期預金の払戻による収入	76	100
子会社株式の取得による支出	△6	—
出資金の回収による収入	—	5
有形固定資産の取得による支出	△2,472	△1,031
有形固定資産の売却による収入	120	98
無形固定資産の取得による支出	△47	△21
貸付金の回収による収入	2	—
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	3	△109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,349	△982
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,500	—
短期借入金の返済による支出	—	△8,650
長期借入れによる収入	500	2,500
長期借入金の返済による支出	△800	△812
リース債務の返済による支出	—	△7
社債の発行による収入	1,000	—
社債の償還による支出	△40	△80
自己株式の取得による支出	△1	△0
自己株式の売却による収入	1	—
配当金の支払額	△440	△440
少数株主への配当金の支払額	△2	—
その他	—	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,716	△7,517
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△516	△4,197
現金及び現金同等物の期首残高	4,472	13,806
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,956	9,609

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	38,593	162	38,755	—	38,755
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	2	1,610	1,613	(1,613)	—
計	38,596	1,773	40,369	(1,613)	38,755
営業利益	917	130	1,047	(4)	1,043

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品

(1) 鉄鋼事業 …… 棒鋼、棒鋼加工品、鉄スクラップ

(2) その他の事業 …… 貨物運送、設備等のメンテナンス

当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

（単位：百万円）

	鉄鋼事業	その他の事業	計	消去又は全社	連結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	24,512	92	24,605	—	24,605
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	5	1,310	1,316	(1,316)	—
計	24,518	1,403	25,921	(1,316)	24,605
営業利益	3,744	133	3,878	35	3,914

(注) 1. 事業の区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各区分の主な製品、サービス

(1) 鉄鋼事業 …… 棒鋼、棒鋼加工品、鉄スクラップ

(2) その他の事業 …… 貨物運送、設備等のメンテナンス

【所在地別セグメント】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

在外連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日）及び当第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

海外売上高がないため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。